



木村 久雄 議員(公明党議員会)

質問方式 一問一答

がん対策について

Q がん教育の内容について、外部講師を用いたがん教育ガイドラインを参照すると、発達段階を踏まえた指導を行うとある。本市ではどのようながん教育が行われているのか伺いたい。

A 教育長
小学校では、保健の学習で生活習慣病とがんの関係について学習しており、中学校では、それに加えて科学的根拠に基づいて、がんの予防と検診の重要性について学んでいます。

また、学校保健委員会や人権教育講演会等を通して、児童生徒や保護者、教職員にがんに対する正しい知識の啓発を行っている学校もあります。内容としては、具体的な予防法や早期発見のための検診の重要性、治療や臓器移植の基礎知識など、児童生徒の発達の段階に合わせて、生命の尊さを実感できるものとなっています。

その他の質問

☆急性内斜視対策について
☆産後うつ対策について



高橋 功 議員(蒼生会)

質問方式 一問一答

自転車と共生するまちづくりについて

Q サイクルタウンづくりの創生と、今後、市としての官民協働の考えはどのようにお持ちなのか伺いたい。

A 観光スポーツ部長

葛生地区の中山間地域は、起伏のある地形を有し、美しい溪流と整備された道路が並走するなど、山岳コースから平坦なコースまでの魅力的なコースが設計できると言われており、首都圏からも近く、多くのサイクリストを誘客できる可能性はあるものと考えます。まずはむらおこし実行委員会が提唱するサイクルタウンづくりの事業内容を十分に把握、理解し、推進する際には地域の皆様との官民協働での事業推進が重要になってくるものと考えます。



亀山 春夫 議員(政友みらい)

質問方式 一問一答

※デマンド型交通について

Q デマンド型交通の導入を検討するためには、どのようなことを運行目的とすべきか。また、市民生活の向上、地域の活性化、福祉の向上が期待できるデマンド型交通の導入は、地域住民も待ち望んでいると考えるが、市は今後どのように導入するのか伺いたい。

A 市民生活部長

デマンド型交通の運行目的は、バス停が近くになく、これまでの路線型の運行ではバスの利用が困難な方の移動の足を確保するためです。本市では、本年10月にデマンド型交通の運行特性等を把握するため、市営バス野上線の一部の便にデマンド型交通を実証運行として導入する予定です。

その他の質問

☆中山間地農業ルネッサンス事業について

※デマンド型交通・・・

デマンド型交通は利用者の予約に応じ、輸送サービスを行うものであり、様々な運行形態があります。

本市では、バス停からだけでなく、自宅やその付近から乗降ができる区域(デマンド型交通対象区域)を定め、その区域から目的地に向かう運行形態を予定しています。